

- 「いのち育む豊かな湿地」(佐賀県唐津市、アザメの会)が令和6年度手づくり郷土賞(大賞部門)を受賞
- 令和7年2月26日(水)唐津市役所でアザメの会(活動団体)に対して、森田康夫局長より国土交通大臣認定証・盾を伝達

地域活動団体:特定非営利活動法人 アザメの会 / 社会資本管理団体:九州地方整備局 武雄河川事務所

R7.2.26

■案件名:いのち育む豊かな湿地(佐賀県唐津市)



■活動内容

アザメの瀨は、洪水時には川の水を一時的に貯める機能をもつとともに、氾濫原生生態系の回復を目標として整備されました。自然環境再生への一助となるべく平成14年に「アザメの会」発足。活動が広く知られ、毎年海外も含め多くの団体が視察に訪れ、視察者からは好評を得ている。訪問者が多いことで、活動にも力が入り、良好な自然環境が維持されている。

地元の相知小学校との連携は22年間継続。3年生から6年生を対象に水生生物調査、自然環境観察、学習田での田植え、魚取り等、年間6回120名程度参加の取り組みが学校行事としても定着。令和4年度からは、収穫した米を唐津市を通じて「子供食堂」にも寄贈、令和5年度からは、アザメの瀨を活用した防災教育も開始、地元小学校との交流は地域の活力にもなっている。 ※一般部門受賞:平成26年度

■森田康夫局長よりお祝いの言葉

○アザメの会の皆様には、アザメの瀨自然再生事業に計画段階から参画いただき、現在は管理の一部も担っていただいている。自然環境教室や水防災教育など新たな活動に取り組み、次世代を担う子供達に「命の大切さ」「自然の大事さ」を伝えるという、皆様の強い想いが評価されたものと確信しています。

ぜひ、この素晴らしい活動を継続、発展していただきたい。

■手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和6年度で39回目。

【一般部門】 はじめて受賞する団体を対象とした部門 【大賞部門】 過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門